

【技術分類】 2-1-3 表示器関連／出力手段／液晶

【技術名称】 2-1-3-1 液晶の種類（枚数）

【技術内容】

演出等の表示器として、液晶表示装置が搭載されているものがある。様々な液晶が用いられているが、どのような液晶を採用するかは適宜決定出来ることである。また搭載枚数も、適宜決定出来ることである。

【図1】フルカラー

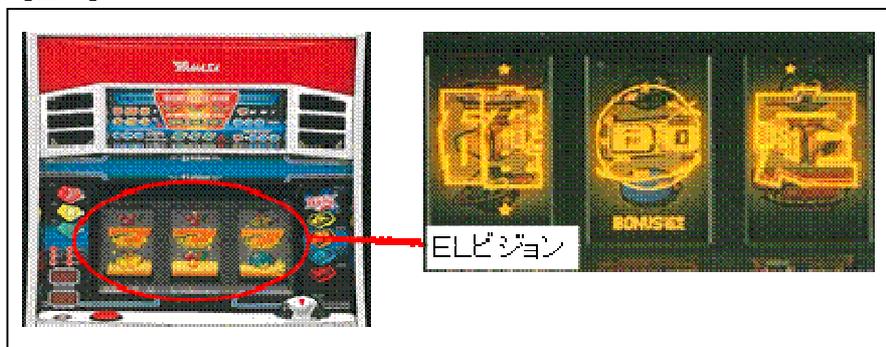


出典：サミー株式会社、北斗の拳^{※1}カタログ、2003年

【出典機種】

北斗の拳^{※1}：サミー株式会社

【図2】ELビジョン



(C) YAMASA

出典：山佐株式会社、ネオプラネットXXカタログ、2002年

【出典機種】

ネオプラネットXX：山佐株式会社

上記のほかにも、3D液晶を搭載した機種もある。

【図 3】液晶の搭載枚数が 1 枚の機種为例



(C) 武論尊・原哲夫 (C) Sammy

出典：サミー株式会社、北斗の拳^{※1}カタログ、2003 年

【出典機種】

北斗の拳^{※1}：サミー株式会社

※1 「北斗の拳」：サミー株式会社の登録商標

【技術分類】 2-1-3 表示器関連／出力手段／液晶

【技術名称】 2-1-3-2 液晶の形状

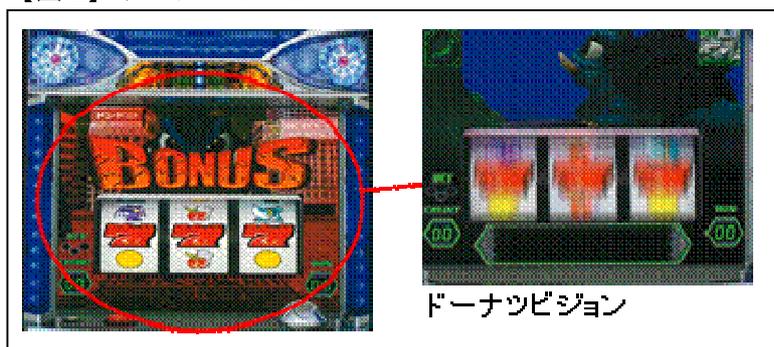
【技術内容】

演出等の表示器として、液晶表示装置が搭載されているものがある。様々な液晶の形状があるが、形状は適宜決定出来ることである。

<ワイドタイプ>

通常タイプの液晶の1.5倍程度の横幅のワイド液晶を搭載した機種もある。

【図1】 ドーナツビジョン



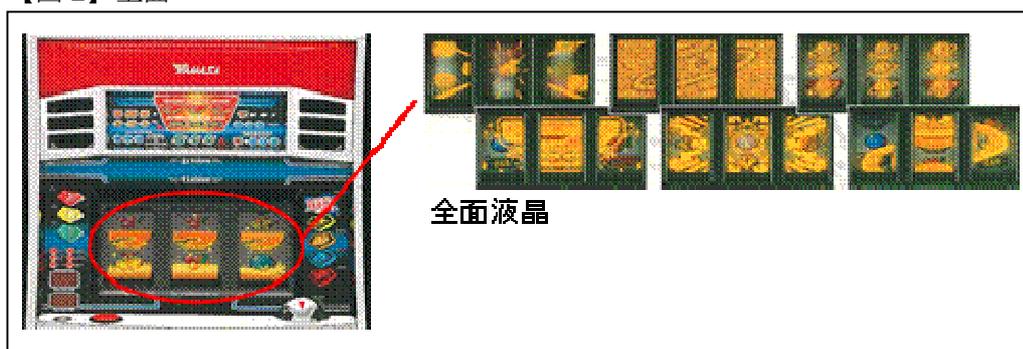
(C) 角川大映 (C) 1999 角川大映 TNHN

出典：株式会社ロデオ、ガメラ^{※1}ハイグレードビジョンカタログ、2004年

【出典機種】

ガメラ^{※2}ハイグレードビジョン：株式会社ロデオ^{※1}

【図2】 全面



(C) YAMASA

出典：山佐株式会社、ネオプラネット XX カタログ、2002年

【出典機種】

ネオプラネット：山佐株式会社

※1「ガメラ」：角川ヘラルド映画株式会社の登録商標

【技術分類】 2-1-3 表示器関連／出力手段／液晶

【技術名称】 2-1-3-3 配置

【技術内容】

演出等の表示器として、液晶表示装置が搭載されているものがある。液晶の配置場所としては下図のようにリールの上部に配するのが主流である。この他には、リールの右側、リールの下（遊技者から見て手前）に配するものもある。なお、液晶をどこに配するかは、適宜設計出来ることである。

【図1】 リール上部



(C) 武論尊・原哲夫 (C) Sammy

出典：サミー株式会社、北斗の拳^{※1}カタログ、2003年

【出典機種】

北斗の拳^{※1}：サミー株式会社

※1 「北斗の拳」：株式会社ノース・スターズ・ピクチャーズの登録商標